

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1

TEL 641-2400 内線224~226 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2005・4



まちの人



円山動物園ボランティア

たけなわ かおる
竹縄 馨さん(72)



■ローランドゴリラのゴン(雄・33歳)
竹縄さん撮影

ボランティアスタッフのト
レードマークである鮮やかな
緑の上着を着て現れたのは、
西野在住の竹縄馨さんです。
円山動物園での活動も三年目
を迎えました。

大学を卒業して数年間獣医
として働いた後、長年、畜産
行政に携わってきた竹縄さん
七十歳で勤めを終え、「これか
らは健康で好きなことをしな
がら、いつも前向きでいたい
ものだ」と考えていたそう
です。そんなときに広報さっぽ
ろで「円山動物園動物解説員
募集」の記事を発見。「新しい
価値を見出すことのできる、
個人ではできない公共的なボ

いつも前向きな気持ちを持っていたい。

ランテアの場」を探してい
た竹縄さんには、まさに希望
通りの活躍の場となったので
す。

「獣医といえども野生動物
に関しては全くの素人。お年
寄りや子どもにも感銘を与え
る野生動物本来の姿から、何
か学ぶことがあるはず」と観
察に余念はありません。ゴリ
ラとオランウータンを担当し
ている竹縄さんですが、ゴリ
ラのゴンは繁殖のため京都市
動物園に貸し出され、少し寂
しそうです。

活動内容は、動物園来園者
に動物解説をするほか、ボラ
ンティアの会報作り、研修会
参加など。「やっぱり一番の喜
びは人との出会いですね」。
さまざまな人生経験を積んだ
仲間との出会いからも、エネ
ルギーをもらっているとい
います。

最近注目されている旭山動
物園の存在は竹縄さんも気
になる模様。「ほかの動物園に
無くて円山動物園にだけある
財産。それは緑豊かな自然、
交通の利便性、動物の種類が
多いこと。これを生かしてボ
ランティアとしてお役に立
てないか」と対抗策を考えるの
も楽しそうな竹縄さんでした。

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。
はがきファクスEメール nishi@city.sapporo.jp 西区総務企画課広聴係(上欄)へ。